

筆記試験初級トレーニング

CLASTYLE

※過去問題ではございません。

※試験出題範囲は検定要項にてご確認ください。



当てはまる語句を下記から選びましょう。



ジェルネイルとは、流動性のある合成樹脂を爪に塗布し、紫外線(【①】)や可視光線(【②】)を照射して硬化する光重合反応をネイル材料として爪に利用したものです。

重合(【③】)とは簡単な構造を持つ低分子化学物が【④】以上結合し、分子量の大きな高分子化合物(重合体=ポリマー)を生成する反応のことです。

光照射によって開始される反応が光重合(【⑤】)です。

VIS	LED	ポリマリゼーション	UV-A
3つ	フォトポリマリゼーション	フォトイニシエーター	2つ

【①】答え 【②】答え

【④】答え 【⑤】答え

ジェルの主要な内容成分は光硬化性アクリル酸エステルモノマー等(【⑥】)・光硬化性ウレタンアクリレート酸(【⑦】)・フォトイニシエーター(【⑧】)です。

⑥・⑦・⑧は一体となっており、その中の⑧が光を【⑨】し、硬化します。

ジェルネイルに使用する重合開始剤は光を⑨する事により、重合の起点となる成分の【⑩】を発生します。

ジェルネイル材料の硬化は、⑩によって重合するので【⑪】ともいいます。

ジェルは硬化(【⑫】)する時に【⑬】(体積が小さくなる)し、【⑭】します。

空気中の酸素によって重合阻害を受けると表面に残留モノマー(未重合)が残ります。これが【⑮】です。

ラジカル	モノマー	ラジカル重合	ポリマー
重合	オリゴマー	吸収	光重合開始剤
収縮	膨張	未硬化ジェル	発熱

【⑥】答え 【⑦】答え

【⑧】答え 【⑨】答え

【⑩】答え 【⑪】答え

【⑫】答え 【⑬】答え

【⑭】答え 【⑮】答え



当てはまる語句を下記から選びましょう。

☆ハードジェルの特徴

- ・分子の結合面が【⑩】、硬く強い重合体(ポリマー)を作ります。
- ・ハードジェルの特徴として【⑪】が持続しネイルテクニックにより長さや【⑫】を出す事が出来ます。
- ・一般的には溶剤で【⑬】ので、オフする時は【⑭】する必要があります。

☆ソークオフジェルの特徴

- ・分子の結合面が【⑮】、結合力が弱まり、【⑯】のある重合体(ポリマー)を作ります。
- ・ツヤと耐久性はカラーポリッシュより優れていて、溶剤で【⑰】ことが特徴です。
- ・カラージェルで顔料が沈んでいる場合があるのでスパチュラなどで【⑱】してから使用します。

少なく	多く	アプリケーション	アーチロケーション
光沢	溶けない	ファイリング	落とせる
かくはん	硬い	柔軟性	アセトン

【⑩】答え

【⑪】答え

【⑫】答え

【⑬】答え

【⑭】答え

【⑮】答え

【⑯】答え

【⑰】答え

【⑱】答え

クレンザーは【⑳】を拭き取るものです。

プレプライマーは【㉑】や油分を除去しジェルのリフトを防ぎます。

【㉒】はジェルネイルとナチュラルネイルの密着を高める為にルースキューティクルの処理を行った後、【㉓】を行います。

その後水分、油分を除去し必要な場合は【㉔】を使用することがあります

水分	油分	プライマー	プレパレーション
エタノール	プレプライマー	未硬化ジェル	サンディング

【㉑】答え

【㉒】答え

【㉓】答え

【㉔】答え

【㉕】答え



筆記試験初級トレーニング解答

(①)	UV-A	(②)	VIS	(③)	ポリマリゼーション
(④)	2つ	(⑤)	フォトポリマリゼーション	(⑥)	モノマー
(⑦)	オリゴマー	(⑧)	光重合開始剤	(⑨)	吸収
(⑩)	ラジカル	(⑪)	ラジカル重合	(⑫)	重合
(⑬)	収縮	(⑭)	発熱	(⑮)	未硬化ジェル
(⑯)	多く	(⑰)	光沢	(⑱)	アーチロケーション
(⑲)	溶けない	(⑳)	ファイリング	(㉑)	少なく
(㉒)	柔軟性	(㉓)	落とせる	(㉔)	かくはん
(㉕)	未硬化ジェル	(㉖)	水分	(㉗)	プレパレーション
(㉘)	サンディング	(㉙)	プライマー		